

春の山小屋情報

蛭ヶ岳山荘は神奈川県体育協会より平成10年4月1日に蛭ヶ岳山荘委員会（NPO 北丹沢山岳センター）へ譲渡され、今年で20年を迎えます。通年で管理人を配置し、運営2名体制よりボランティア体制は5名近くの協力者にご依頼しています。蛭ヶ岳山荘は、冬期は2m近くの



積雪になることもあり10日間程陸の孤島になることもあります。年間3,000名近くの登山者を迎え入れ、海外のお客様の受け入れ体制も準備致しています。年2~3回の物資の荷上げも神ノ川ヒュッテのヘリポートより

行っています。蛭ヶ岳山荘の情報は北丹沢山岳センターのホームページをご覧ください。山荘管理人は東城さん、樋詰さんです。

神ノ川ヒュッテは平成5年に当時の藤野町牧野財産区より、土地建物はヒュッテの運営委員会で自主運営により営業開始しましたが今から

10年前には大災害が発生し多くの義援金や個人資産を投入し運営してきました。今年で30年を迎え、現在は経営として成り立ちませんのでボランティアにて岸さん、市川さんにご協力いただいでいます。



季節がよくなると北丹沢を訪れる登山者や、夏にはキャンプ等で賑わっています。ぜひボランティアにてご協力をお願いします。

今年も北丹沢山岳センター主導の 3大会を開催します

●東丹沢宮ヶ瀬トレイルレース 4月22日（日）開催

昨年は大平への林道崩壊でやむなく早戸川へのルートに変更されましたが今年元は元のコースに戻り実施します。今年の大会は550名規模が予想され来年は抜本的な選手募集を含め20kのハーフコースも検討されます。（実行委員会はすでに3月1日に開催されました）
開催場所：宮ヶ瀬やまなみセンター（スタート・ゴール）

●北丹沢12時間山岳耐久レース 7月8日（日）開催

既に2月から募集が開始され、順調な参加が見込まれています。この大会は今年で記念すべき20回目を迎えます。実行委員会は5月17日に予定しており、詳細手順を決定します。
開催場所：青根緑の休暇村（スタート・ゴール）

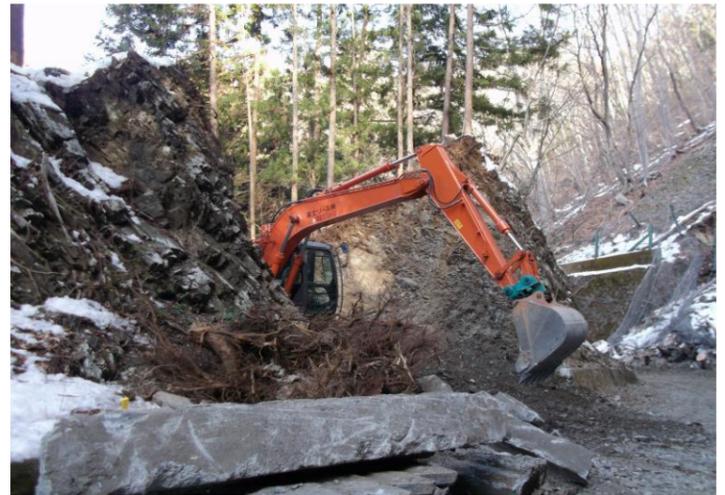
●陣馬山トレイルレース 11月4日（日）開催

今回で第18回目を迎えます。陣馬山は人気の登山コースでもあり、ハイカーも多く、大会は尾根コースでのハイカーとの摩擦も充分考慮が必要であり、今後はルートについて検討が必要かと事務局では考えています。
開催場所：吉野マレットゴルフ場（スタート・ゴール）

和田峠「峠の茶屋」情報

昨年秋に起こった山崩れにより和田林道の交通が止められていましたが、この3月末日には迂回道路が出来上がり交通が再開します。和田峠「峠の茶屋」の店主は、これまで八王子市恩方経由で遠回りをして土日に細々と営業しておりましたが、工事完了とともに4月より通常通り営業を再開いたします。なお、雨天の際には休業と致しますのでご注意ください。担当は田村明雄さんです。

和田林道
山崩れ工事の様子



春の各登山道情報

- ◆神ノ川林道は、昨年裏丹沢溪流釣り場トンネル手前で土砂崩れ折花神社先の山が大きく崩れて林道が覆いつくされてしまい、神奈川県県央事務所にて大掛かりな工事が着工され、3月の今現在は通行可能ですが、小さな落石等もあるので充分ご注意ください。神ノ川ヒュッテより犬越路への東海自然歩道・神ノ川ヒュッテより神ノ川園地へつり橋、風巻ノ頭・姫次への通行に支障はありません。
- ◆蛭ヶ岳山荘より主稜の桧洞丸～西丹沢大室山へのコースの積雪も3月8日夜半の大雨で融け、主脈の塔が岳方面、青根焼山方面も登山道は多少のぬかるみがあるものの間もなく解消されるでしょう。
- ◆陣馬山域の和田集落より500m先の林道崩れも3月には神奈川県県央事務所の手により迂回路が完成し、通行が可能になります。

北丹沢山岳センター理事長 杉本憲昭氏

長年に亘る北丹沢地域でのボランティア活動の功績が認められ 2017年秋の緑綬褒章を受章

2017年11月3日付で秋の褒章が発表され、杉本憲昭氏が緑綬褒章受章者に選出されました。杉本氏は北丹沢地域の自然公園や山林の保全活動を60年に亘り行ってきた活動が評価されました。また11月14日（火）に行われた授賞式では、宮中豊明殿の間に於いて850名の受章者（全国）を代表し杉本憲昭氏が天皇に



褒章授与のお礼を述べました。今年2月4日に地元藤野芸術の家にて、杉本憲昭氏の受章を祝う会が大勢の関係者によりにぎやかに開催されました。